(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月1日

愛知県知事 殿

提出者

住所 愛知県名古屋市中区丸の内一丁目9番7号 氏名 鈴中工業株式会社 名古屋本社 名古屋支店長 加藤 厚 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 052-222-7701

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	鈴中工業株式会社 名古屋本社
事業場の所在地	愛知県名古屋市中区丸の内一丁目 9番 7 号
計 画 期 間	令和4年4月1日~令和5年3月31日
当該事業場において現に行っ	っている事業に関する事項
①事業の種類	総合工事業
②事 業 の 規 模	元請完成工事高: 2,664,000千円
③従 業 員 数	66人
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本工業規格 A列4番)

		(先	2	
産業	養廃棄物の処理に係る	る管理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
	別添2 管理体制図の	のとおり		
産業	産廃棄物の排出の抑制	削に関する事項		
		【前年度(令和3年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_
		排出量	t	t
	①現状			
	①		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
		 【目標】		
			TUM (Call to a labor	
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_
		排出量	t	t
	②計画	(今後実施する予定の頃	文組)	
産業	 	】 上る事項		
				 ⁻ る取組)
	①現状			
		/	业库专业。在军卫20八里) = PP] = 7 T-201
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び分別	に関する取組)
	②計画			

自身	っ行う産業廃棄物の再	再生利用に関する事項											
		【前年度(令和3年度)	実績】										
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	t									
	①現状	(これまでに実施した耳	文組)										
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t									
	②計画	(今後実施する予定の耳	文組)										
自身	<u> </u> 	┃ 中間処理に関する事項											
		プロ処理に関する事項 【前年度(令和3年度)実績】											
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	t									
	①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t									
	①現状	産業廃棄物の量	— t										
	①現状	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t										
	①現状	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t										
	①現状	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t										
	①現状	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳	— t										
	①現状	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t										
	①現状	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う	— t										
		産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳 「目標」 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	— t 文組) — — — t										
	①現状 ②計画	産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	- t 文組) t - t										
		産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳 「目標」 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	- t 文組) t - t										
		産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	- t 文組) t - t										
		産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 (これまでに実施した耳 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	- t 文組) t - t										

- t
t
t
_
t
t
t
t
t
t t
t t
t t
t t

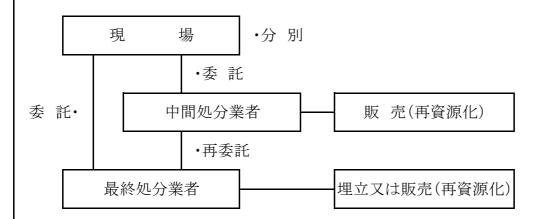
(第5面)

		/ш/	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取	双組)	
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

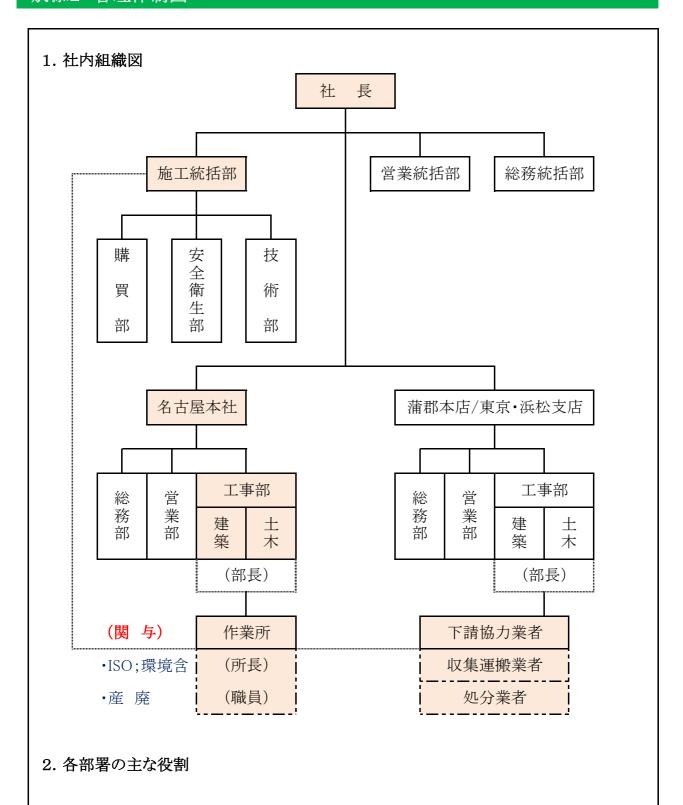
1. 現場からの全体処理フロー図



2. 廃棄物の種類ごとの処理工程

- 1 がれき類(Co・As) 中間処分業者に委託し破砕等を行い再資源化(販売)
- 2 がれき類(その他) 中間処分業者に委託し破砕等を行い再資源化又は埋立処分
- 3 ガラス/コンクリート/陶磁器くずー中間処分業者に委託し破砕等を行い埋立処分
- 4 廃プラスチック類ー中間処分業者に委託し破砕・溶融・圧縮等を行い燃料として再資源化
- 5 金属くずー中間処分業者に委託し破砕等を行い原料として再資源化
- 6 紙くずー中間処分業者に委託し破砕・焼却・圧縮等を行い原料として再資源化
- 7 木くずー中間処分業者に委託し破砕・溶融等を行い原料として再資源化
- 8 繊維くずー中間処分業者に委託し破砕・焼却・圧縮等を行い原料として再資源化
- 9 廃石膏ボード-中間処分業者に委託し破砕等を行い原料として再資源化又は埋立処分
- 10 建設汚泥-中間処分業者に委託し脱水・中和等を行い建設材料として再資源化 又は埋立処分
- 11 混合廃棄物(安定型) 中間処分業者に委託し破砕・圧縮等を行い原料として 再資源化又は埋立処分
- 12 混合廃棄物(管理型含む)-中間処分業者に委託し選別・破砕・圧縮等を行い原料 として再資源化又は埋立処分
- 13 石綿含有産廃ー中間処分業者に委託し溶融・無害化、又は埋立処分
- 14 水銀使用製品産廃(廃蛍光管)-中間処分業者に委託し選別・不溶化等を行い埋立処分
- 15 その他(建設発生木材)ー中間処分業者に委託し破砕・圧縮等を行い材料として再資源化

別添2 管理体制図



施工統括部	環境(産廃を含む)に関するサポート;法律/条例等の改正時
工事部(土木・建築)	工事部長による指導
作業所	処理場の事前確認及びその追跡調査

現状:前年度(令和3年度)実績量

計画:今年度(令和4年度)計画量(目標)

単位:トン

	可四.7 年及(7 和4年度)可四里(7 惊)							平世・マ												
	排出抑制 排出 量		自ら再生利用を 行った(行う)量		自ら行う中間処理			4 > III !	(n ()) :	処理の委託										
産業廃棄物の種類					自ら熱回収を 行った(行う)量		自ら中間処理により 減量した(する)量		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った(行う)量		全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	46.03	41.43	1	_	_	-	_	_	_	_	46.03	41.43	0.00	0.00	43.12	38.81	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	38.92	35.03	-	_	_	-	_	_	_	_	38.92	35.03	1.75	1.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
紙くず	2.70	2.43	1	_	-	1	-	1	_	_	2.70	2.43	2.70	2.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	165.94	149.35	1	_	_	1	_	_	_	_	165.94	149.35	165.94	149.35	145.48	130.93	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス陶磁器等くず	33.56	30.20	_	_	_	_	_	_	_	_	33.56	30.20	20.46	18.41	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
廃石膏ボード	9.22	8.30	_	_	_	_	_	_	_	_	9.22	8.30	8.77	7.89	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コンクリート片	17,850.01	16,065.01	_	_	_	_	_	_	_	_	17,850.01	16,065.01	33.67	30.30	17,763.34	15,987.01	0.00	0.00	0.00	0.00
アス・コン片	230.00	207.00	-	_	_	-	_	-	_	_	230.00	207.00	0.00	0.00	204.80	184.32	0.00	0.00	0.00	0.00
その他がれき類	41.84	37.66	1	_	_	l	_	_	_	_	41.84	37.66	5.92	5.33	18.00	16.20	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物(管理型)	45.99	41.39	-	_	_	-	_	_	_	_	45.99	41.39	20.49	18.44	15.21	13.69	0.00	0.00	0.00	0.00
石綿含有産業廃棄物	38.03	34.23	_	_	_	_	_	_	_		38.03	34.23	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	18,502.24	16,652.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18,502.24	16.652.03	259.70	233.73	18,189.95	16.370.96	0.00	0.00	0.00	0.00
ПН	. 5,000.01	. 3,002.30	5.50	3.50	5.50	5.50	5.50	5.50	5.50	3.30	,	,002.30	2000	200.70	. 5, . 55.55	. 3,0 . 0.30	5.50	0.50	5.50	5.50